

文字起こしソフト

テマモジ

操作説明書

バージョン 1.0



画面はすべて実際のテマモジです。文字起こしした音声は、音声合成で作った架空の会議です。人名・会議の内容は架空のもので

す。

目次

1. はじめに	3
2. インストールと起動	4
3. 文字起こしのデータのダウンロード（初回だけ）	5
4. ファイルを入れて文字起こしする	6
文字起こしの設定（言葉・話者の人数・精度・GPU）	7
5. 読みながら直す	8
6. 話者の名前・付け替え・段落を分ける／つなげる	10
7. 検索と置き換え・言いよどみ	11
8. 書き出し	12
9. 保存と、最近使ったファイル	14
10. ライセンスの登録	15
11. 困ったとき	16

この説明書の読み方

画面の中の **①** **②** … の番号は、本文の番号と対応しています。ボタンやメニューの名前は「」で囲んで、画面の表示のとおりに書いています。

1 はじめに

テマモジは、会議・取材・講義の録音や録画を、お使いの PC の中だけで文字にする Windows 用のソフトです。録音をインターネットに上げず、録音の時間にも上限はありません。

できること

読み込み	音声（mp3・m4a・wav・aac・flac・ogg・opus・wma・amr）と動画（mp4・mov・mkv・webm・avi・wmv・m4v・mpg・mpeg・ts・3gp）。何本でも順番に処理します。
文字起こし	日本語・英語・中国語・韓国語（自動で判定も可）。進み具合と残り時間の目安が出ます。途中で止められます。
話者の聞き分け	話者ごとに段落を分け、「話者1」「話者2」…の名前を付けます。名前はあとから変えられます。
読みながら直す	段落をクリックするとその時刻から再生。再生の速さ（0.5～2倍）、5秒戻る・進む、検索と置き換え、言いよどみを取り除くスイッチ。
書き出し	Word（.docx。話者・時刻付きの議事録の形）、テキスト（.txt）、字幕（.srt）、表（.csv）。

要約や議事録の自動作成、録音しながらの文字起こしはできません（録音や文章を外部のサービスに送らないためです）。

動作環境

OS	Windows 10 / 11（64ビット）
メモリ	8GB 以上
処理の速さ	NVIDIA の GPU がある PC は、GPU 版を追加すると数倍速くなります。GPU（NVIDIA）がない PC では、録音と同じくらいの時間がかかります（32分の録音で約36分。試験の PC での値）。
インターネット	文字起こしのデータの初回ダウンロード（標準で約 570MB）、ライセンスの認証、更新の確認のときだけ必要です

無料版と製品版の違い

使える機能は同じです。無料版は、**書き出しとコピーが最初の10分まで**です。10分を超える部分は「（ここから先は製品版で書き出せます）」に置き換わります。画面の中では最後まで文字起こしを見て直せるので、精度をご自分の録音で確かめられます。ライセンスを登録すると（10. ライセンスの登録）、この制限がなくなります。

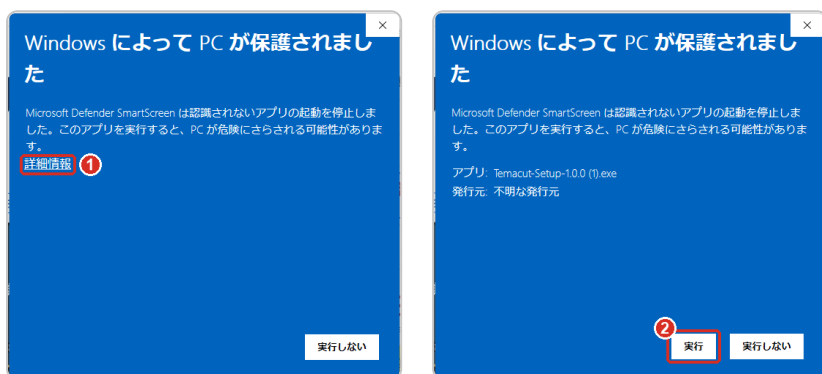
2 インストールと起動

インストール

1 ダウンロードしたインストーラー（`Temamoji-Setup-1.0.0.exe` のような名前のファイル）をダブルクリックします。

2 青い画面で「Windows によって PC が保護されました」と表示された場合は、①「詳細情報」を押し、表示された ②「実行」を押します（下の図）。

テマモジのインストーラーには、まだ発行元の電子署名（コード署名）がありません。そのため、Windows がこの確認を出すことがあります。テマラボの公式サイト（temaheru.com）から入手したファイルであることを確かめてから進めてください。



① 「詳細情報」を押し

② 「実行」を押し

3 インストーラーの画面の案内に従って進めます。

4 インストールが終わると、デスクトップとスタートメニューに「テマモジ」ができます。

起動

デスクトップまたはスタートメニューの「テマモジ」から起動します。最初に「ホーム」の画面が開きます。



ホームの画面。

① ここにドラッグ 録音や録画のファイルを、ここへドラッグして入れます。

② ファイルを選ぶ ファイルを選んで入れます（複数選べます）。

③ 文字起こしの設定 話している言葉・話者の人数・精度（4. の設定）。

④ 無料版／製品版 今の状態です。押すとライセンスの画面が開きます。

3 文字起こしのデータのダウンロード（初回だけ）

初めて文字起こしするときだけ、文字起こしのデータ（標準で約 570MB）をインターネットからダウンロードします。2回目からは、インターネットにつながなくても使えます。

- 1 初めてファイルを入れたら、「文字起こしのデータのダウンロード」の画面が出ます。
- 2 ① 「ダウンロードして始める」を押します。ダウンロードが終わると、そのまま文字起こしが始まります。



録音の音声は外に送られません。ダウンロードするのは文字起こしのデータだけです。

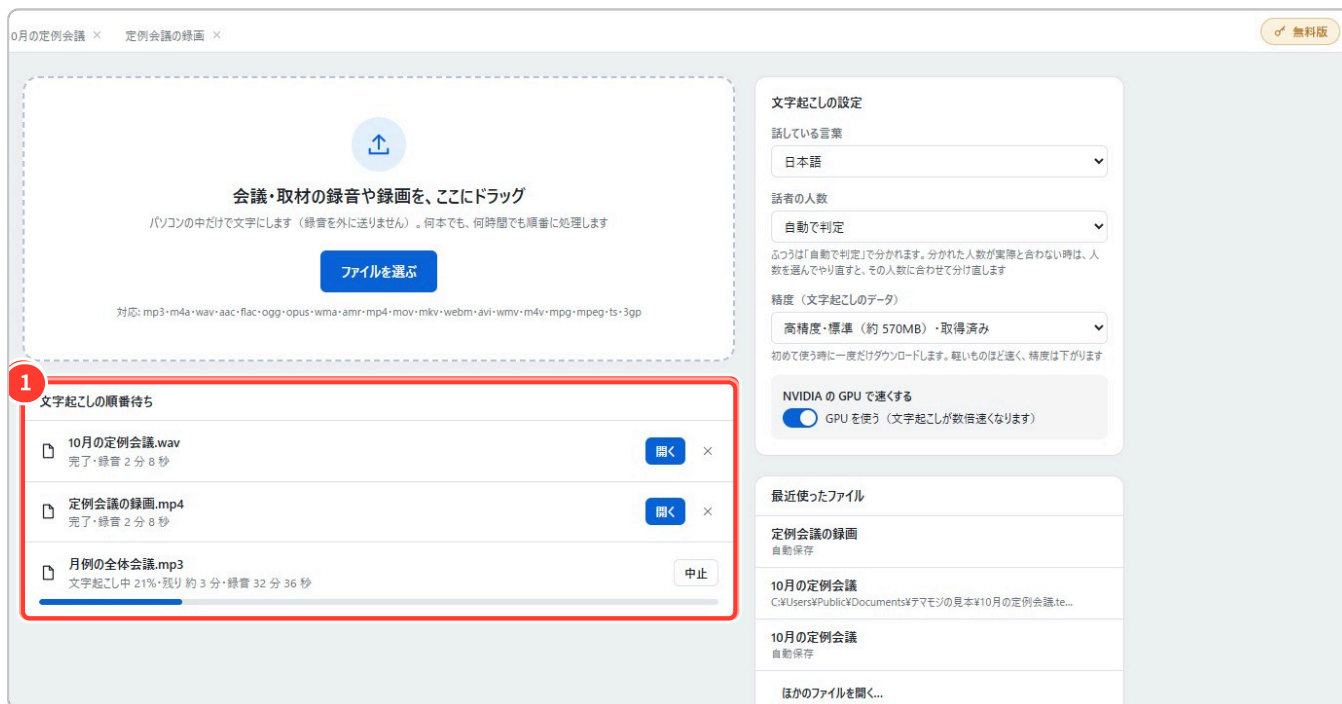
ダウンロードに時間がかかるとき

回線の速さによっては数分～十数分かかります。順番待ちの一覧に「文字起こしのデータをダウンロード中（初回だけ）」と進み具合が出ます。途中で「中止」を押した場合は、次に始めたときにもう一度ダウンロードします。

設定の「精度」で別のデータを選んだ場合は、そのデータを初めて使うときに、同じようにダウンロードします。

4 ファイルを入れて文字起こしする

- 1 ホームの「ここにドラッグ」の枠に、録音や録画のファイルをドラッグします（「ファイルを選ぶ」でも選べます）。何本でもまとめて入れられます。
- 2 「文字起こしの順番待ち」に並び、1本ずつ順番に処理します。進み具合と、残り時間の目安が出ます。
- 3 終わると「完了」になり、文字起こしの結果が新しいタブで開きます。結果は自動でも保存されます。



1本目（動画）が終わり、2本目（32分の録音）を文字起こししているところ。「開く」で結果を開きます。

中止	処理中・順番待ちのものは「中止」で止められます。止めたものは×で一覧から外せます。
かかる時間	PCの性能と録音の長さで変わります。GPU（NVIDIA）がないPCでは、録音と同じくらいの時間が目安です。処理中も、ほかの文字起こしの結果を開いて直せます。

動画は、音声だけを取り出して文字にします。動画のファイルそのものは変わりません。

文字起こしの設定

ホームの右の「文字起こしの設定」は、これから入れるファイルに使われます。ファイルを入れる前に選んでください。

- ① **話している言葉** 日本語（標準）・英語・中国語・韓国語・自動で判定。
- ② **話者の人数** ふつうは「自動で判定」で分かります。分かれた人数が実際と合わない時は、1～8 人から人数を選んでやり直すと、その人数に合わせて分け直します。「1 人（話者分けをしない）」にすると、話者を分けません。
- ③ **精度** 文字起こしのデータの種類です。標準は「高精度・標準（約 570MB）」。「高精度・大（約 1.6GB）」は時間がかかる代わりに精度が上がることがあり、「軽い」「とても軽い」は速い代わりに精度が下がります。
- ④ **GPU を使う** NVIDIA の GPU がある PC だけに出来ます。初めは「GPU 版をダウンロード」（約 670MB）を押して追加します。追加すると、文字起こしが数倍速くなります。

NVIDIA の GPU がない PC では、GPU の欄は出ません。その場合も、すべての機能をそのまま使えます。

5 読みながら直す

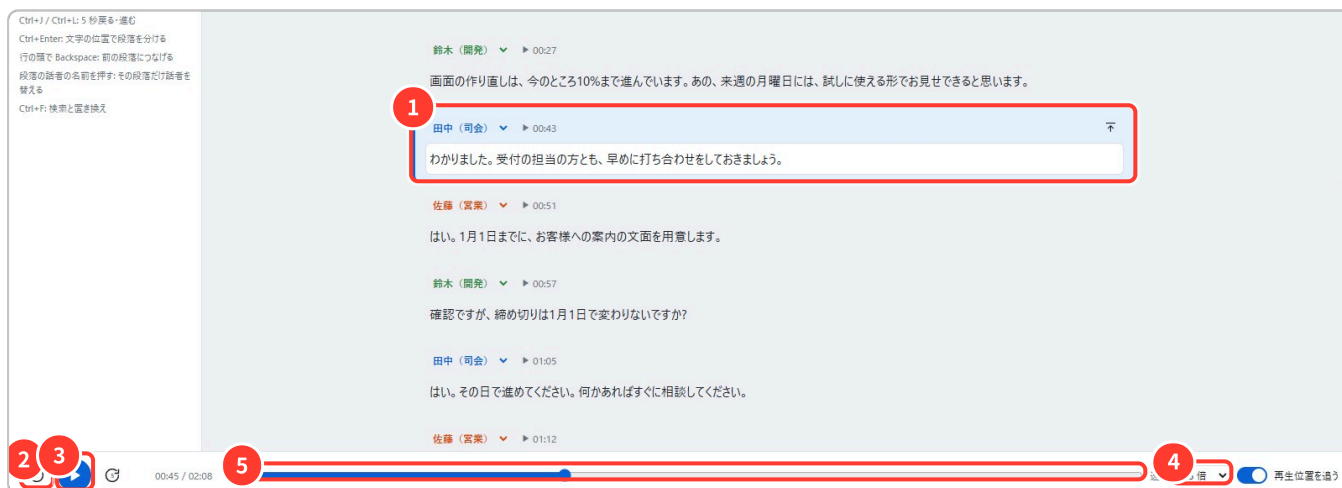
文字起こしが終わると、読みながら直す画面が開きます。



- 1 **話者の名前** 話者ごとの名前と、段落の数です（6. 話者の名前）。
- 2 **段落の話者** その段落の話者です。押すと、その段落だけ話者を付け替えられます。
- 3 **時刻** 段落が始まる時刻です。押すと、そこから再生します。
- 4 **文** 文字起こしした文です。クリックすると、そのまま文字を直せます（同時に、その時刻から再生が始まります）。
- 5 **再生** 再生・一時停止、5秒戻る・進む、再生位置、速さ。
- 6 **書き出し** Word などのファイルにします（8. 書き出し）。左の「全文をコピー」「保存」もここにあります。

クリックした所から再生する

- 1 聞き直したい段落をクリックします。① その段落の時刻から再生が始まり、再生中の段落に色が付きます。
- 2 下の②で5秒戻る・進む、③で再生・一時停止、④で速さ（0.5～2倍）を変えます。⑤の線をドラッグすると、好きな位置に動かせます。
- 3 聞きながら、段落の文字をそのまま直します。直した内容は、元に戻す（Ctrl + Z）・やり直す（Ctrl + Y）ができます。



右下の「再生位置を追う」をオンにしておくと、再生に合わせて画面が動きます。文字を直している間は動きません。

よく使うキー

Ctrl + K	再生・一時停止	Ctrl + F	検索と置き換え
Ctrl + J / Ctrl + L	5秒戻る・進む	Ctrl + S	保存
Ctrl + Enter	文字の位置で段落を分ける	Ctrl + E	書き出し
行の頭で Backspace	前の段落につなげる	Ctrl + Shift + C	全文をコピー
Ctrl + Z	元に戻す	Ctrl + Y	やり直す

6 話者の名前・付け替え・段落を分ける／つなげる

話者の名前を変える

- 1 左の「話者の名前」の欄 ① を押し、名前を入れて Enter キーを押します。
- 2 その話者の段落すべての名前が置き換わります ②。書き出す Word などにも、この名前が入ります。

ほかの人と同じ名前にすると、2人が1人にまとまります（同じ人が2人に分かれてしまったときに使います）。

段落の話者を付け替える・段落を分ける／つなげる

声の似た人どうしや、発言が重なった所では、話者を間違えることがあります。次の操作で直せます。

- ① **話者を付け替える** 段落の話者の名前を押して、正しい話者を選びます。「+ 新しい話者」で話者を足すこともできます。
- ② **時刻** 押すとその段落の頭から再生します。
- ③ **前の段落とつなげる** マウスを段落の上に置くと出ます。行の頭で Backspace キーを押しても、前の段落につながります。

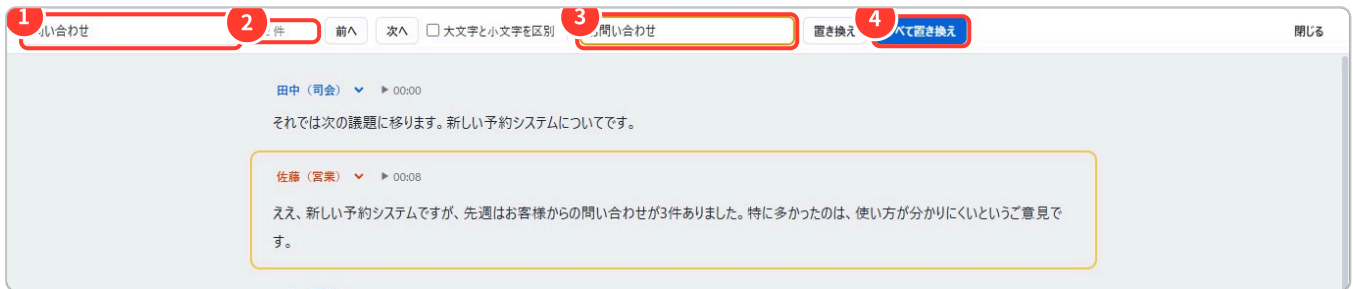
段落を分ける：分けたい位置に文字の入力位置を置き、Ctrl + Enter を押します。後ろ半分が新しい段落になるので、話者を付け替えてください。

7 検索と置き換え・言いよどみ

検索と置き換え

人の名前や専門の言葉など、同じ聞き間違いが何度も出るときは、まとめて直せます。

- 1 上の虫めがねのボタンか Ctrl + F で、検索の欄を出します。① に探す言葉を入れると、見つかった段落に枠が付き、② に件数が出ます。「前へ」「次へ」で順に移ります。
- 2 ③ に置き換える言葉を入れ、「置き換え」（1件ずつ）か ④ 「すべて置き換え」を押します。



置き換えた後も、元に戻す（Ctrl + Z）で戻せます。英字の大文字と小文字を分けて探すときは「大文字と小文字を区別」をオンにします。

言いよどみを取り除く

上の「言いよどみを取り除く」をオンにすると、「えー」「あの一」などの言いよどみを、画面と書き出しから取り除きます。オフに戻すと元の文に戻ります。



オフ（「…進んでいます。あの、来週の…」）



オン（「あの、」が取り除かれる）

「ええ」のように、あいづちとしても使う言葉は取り除かないことがあります。残った言いよどみは、文字を直接直してください。

8 書き出し

- 1 右上の「書き出し」(Ctrl + E) を押します。
- 2 ① 「形式」を選びます。
- 3 ② 「入れるもの」で、時刻と話者の名前を入れるかを選びます（字幕には時刻が必ず入ります）。
- 4 ③ 「書き出す…」を押し、置き場所と名前を決めます。終わると「書き出しました」と出て、「フォルダを開く」で置き場所を開けます。

Word (.docx)	話者と時刻の付いた議事録の形（次のページ）。Word で開いてそのまま直せます。
テキスト (.txt)	メモ帳などで開ける文字だけのファイル。[00:08] 佐藤（営業） の行の下に発言が入ります。
字幕 (.srt)	動画の字幕のファイル。ユーチューブや動画編集ソフトに読み込めます。
表 (.csv)	Excel で開ける表（開始・終了・話者・発言の列）。

Word の議事録の形

最初に題と録音の情報（ファイル名・長さ・話者・作成日）が入り、その下の「発言の記録」に、話者の名前と時刻、発言の本文の順で並びます。普通の Word の文書なので、見出しや決定事項を書き足して仕上げられます。

10月の定例会議

録音：10月の定例会議
長さ：2分8秒
話者：田中（司会）、佐藤（営業）、鈴木（開発）
作成：2026年10月26日（テマモジで文字起こし）

発言の記録

田中（司会）00:00

それでは次の議題に移ります。新しい予約システムについてです。

佐藤（営業）00:08

ええ、新しい予約システムですが、先週はお客様からのお問い合わせが3件ありました。特に多かったのは、使い方が分かりにくいというご意見です。

田中（司会）00:21

なるほど。開発の方では、どこまで進んでいますか？

鈴木（開発）00:27

画面の作り直しは、今のところ10%まで進んでいます。あの、来週の月曜日には、試しに使える形で見せられると思います。

田中（司会）00:43

わかりました。受付の担当の方とも、早めに打ち合わせをしておきましょう。

佐藤（営業）00:51

はい。1月1日までに、お客様への案内の文面を用意します。

鈴木（開発）00:57

確認ですが、締め切りは1月1日で変わりないですか？

田中（司会）01:05

はい。その日で進めてください。何かあればすぐに相談してください。

書き出した .docx を Microsoft Word で開いたもの（1ページ目）。

無料版の書き出し（最初の10分まで）

無料版で10分を超える録音を書き出すと、書き出しの画面に案内が出ます。10分を超える部分は「（ここから先は製品版で書き出せます）」に置き換わります。全文のコピーも同じです。

書き出し

形式

☐ Word（議事録の形）（.docx）
話者と時刻の付いた議事録の形。Word で開いてそのまま直せます

☐ テキスト（.txt）
メモ帳などで開ける文字だけのファイル

☐ 字幕（SRT）（.srt）
動画の字幕のファイル（YouTube・動画編集ソフトに読み込めます）

☒ 表（CSV・Excel で開けます）（.csv）
Excel で開ける表（開始・終了・話者・発言の列）

入れるもの

☒ 時刻

☒ 話者の名前

1

無料版では、最初の 10 分ぶんまで書き出せます。10 分を超える部分は「（ここから先は製品版で書き出せます）」に置き換わります

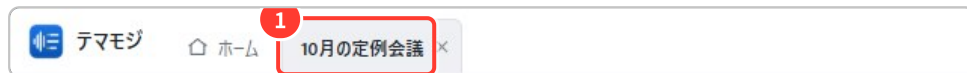
キャンセル

書き出す...

9 保存と、最近使ったファイル

保存する

- 1 「保存」(Ctrl + S) を押し、置き場所と名前を決めます。拡張子は `.temamoji` です。
- 2 上のタブ 1 に名前が出ます。保存していない変更があると、名前の前に ● が付きます。



保存されるもの

`.temamoji` のファイルには、直した文章・話者の名前と、録音・録画の場所が入ります。録音・録画そのものは入りません。録音のファイルを動かしたり消したりすると、開いたときに「場所を選ぶ」で選び直すまで再生できません（文字の直しと書き出しはできます）。

最近使ったファイル

ホームの右の「最近使ったファイル」 1 から、保存したファイルと、文字起こしの後に自動で保存されたもの（「自動保存」）を開けます。「ほかのファイルを開く…」で、ほかの `.temamoji` のファイルも開けます。



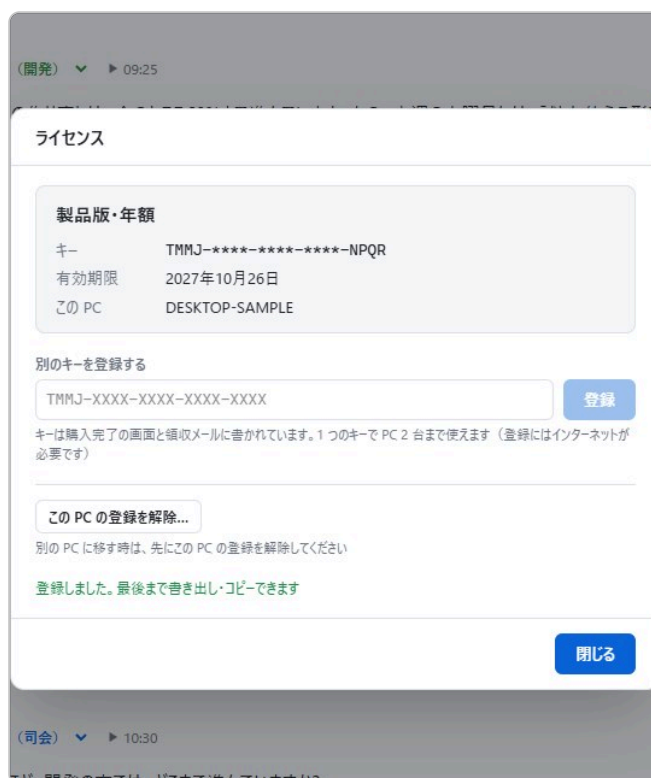
10 ライセンスの登録

ご購入後にお渡しするライセンスキーを登録すると、書き出しとコピーの10分の制限がなくなります。登録にはインターネットが必要です。

- 1 右上の「無料版」を押すか、メニューの「ヘルプ」→「ライセンス…」を選びます。
- 2 ① の欄にライセンスキー（TMMJ-XXXX-XXXX-XXXX-XXXX）を入れ、② 「登録」を押します。
- 3 「登録しました。最後まで書き出し・コピーできます」と出たら完了です。右上が「製品版」になります。



登録する前（無料版）。



登録した後。プラン・キー（一部を隠して表示）・有効期限・このPCの名前が出ます。

登録できるPCの台数と、解除のしかた

1つのライセンスで、PC2台まで使えます。PCを買い替えるときは、先に古いPCの「ライセンス」の画面で「このPCの登録を解除…」を押してから、新しいPCで登録してください。解除すると、そのPCは無料版に戻ります。古いPCが使えなくなった場合は、hello@temaheru.com までご連絡ください。

11 困ったとき

Q. 文字起こしが始まらない・止まる

初回は文字起こしのデータのダウンロードがあります。インターネットにつながっているか確かめてください。失敗したときは、順番待ちの一覧の「詳しく」で原因と対処が出ます。

Q. とても時間がかかる

GPU（NVIDIA）がない PC では、録音と同じくらいの時間がかかります。設定の「精度」で「軽い」を選ぶと速くなります（精度は下がります）。NVIDIA の GPU がある PC は、設定から GPU 版を追加してください。

Q. 録音がインターネットに送られることはありますか？

ありません。文字起こしも話者の聞き分けも、お使いの PC の中で処理します。インターネットにつなぐのは、文字起こしのデータの初回ダウンロード、ライセンスの認証、更新の確認のときだけです。

Q. 話者が間違っている・1人が2人に分かれた

段落の話者の名前を押して付け替えます。同じ人が2人に分かれたときは、片方の名前をもう片方と同じ名前にすると1人にまとまります。ファイルを入れる前に「話者の人数」を選ぶと、聞き分けが正確になります。

Q. 書き出した文の最後に「(ここから先は製品版で書き出せます)」と入る

無料版の仕様です（書き出し・コピーは最初の10分まで）。ライセンスを登録すると、最後まで書き出せます（10. ライセンスの登録）。

Q. 保存したファイルを開いたら再生できない

録音・録画のファイルが元の場所にありません。画面の上に出る「場所を選ぶ」で、録音のファイルを選び直してください。

Q. Mac で使えますか？

いまは Windows 版のみです。

不具合の報告・お問い合わせ

メニューの「ヘルプ」→「不具合を報告・問い合わせ…」を選ぶと、サポートのページ

（<https://temaheru.com/support/>）が開きます。お使いのバージョンが入った状態で開くので、そのまま症状を書いてお送りください。メールの場合は **hello@temaheru.com** までご連絡ください。

ご連絡のときに、「ヘルプ」→「ログのフォルダを開く」で開くフォルダの中のファイルを添えていただくと、原因を調べやすくなります。